

平成 30 年度 第 2 回監査結果報告書

1. 日 時：平成 30 年 12 月 4 日（木）午後 1 時 30 分～5 時 25 分
2. 場 所：院長応接室
3. 監査委員：橋本廸生（委員長）、棚瀬慎治（委員）、岩本 裕（委員）、落合和徳（委員）
4. 対象期間：平成 30 年 4 月～平成 30 年 9 月分
5. 実施方法：院内ラウンド及び資料提出に基づく医療安全体制および実業務をヒアリング
6. ヒアリング対象者：

北條 文美／医療安全管理者（看護師）
廣瀬 俊昭／医薬品安全管理責任者（薬剤師）
平塚 明倫／医療機器安全管理実務担当者（臨床工学技士）
石垣 秀城／医療安全推進部（事務員）
楠本 靖幸／医療安全推進部（事務員）
田久保 好慶／医療安全推進部（事務員）

7. 監査内容

- 1) 院内ラウンドの実施方法、内容について
- 2) 医療安全管理体制について
- 3) 活動報告について
- 4) インシデント・アクシデント報告件数および統計について
- 5) 発生事例の概略と改善報告について

8. 監査結果

- 1) 通常と同様の医療安全院内ラウンドを実演し、医療安全推進部と現場スタッフとのやり取りを確認した結果、良好に実施されていると評価する。
- 2) 院内で認定制を導入している医行為に対しては、手技に関連する合併症を集約し、効果のある仕組みであるのかを検証のうえ、場合によってはシステムの見直し等を検討する体制を構築願いたい。また、認定制導入前後の変化（効果の有無）が総合的に確認できるよう整理願いたい。
- 3) インシデント・アクシデント報告件数および統計について、今後は全般としてレベル 0 の報告件数が増えるように環境面、システム面を改善して欲しい。

以上